



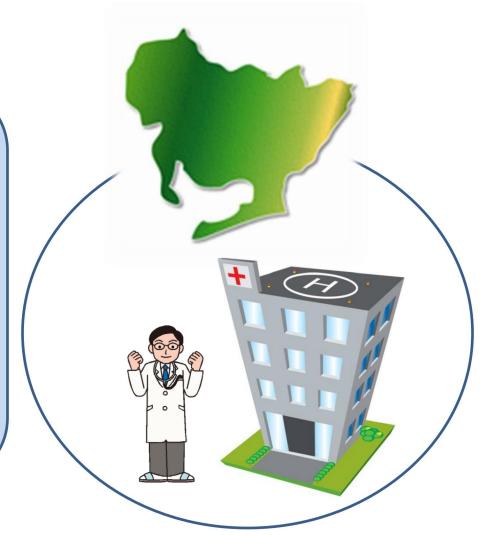
▲ 学校法人愛知医科大学

予算額 2,460千円

医学部入学定員を愛知県地域特別枠として5名増員し,

110名としました。

地域医療に従事する明確な 意思をもった学生の選抜枠 を設定し医師定着を図り, 愛知県から医師修学資金の 貸与を受け,卒業後は県の 指定する医師不足地域の公 的医療機関において一定期 間医療に従事することにな ります。



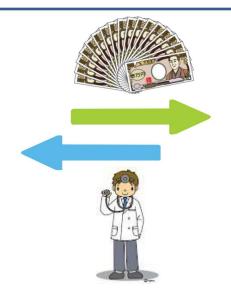
本学で医師として活躍を目指す学生を応援します。

予算額 31,500千円

愛知県地域特別枠入学者に対し、本学に5年間勤務することを条件に県からの修学資金と別に本学においても修学資金を貸与する事業。 (22,500千円)

本学卒業生が医師国家試験合格後直ちに、本学の医師として貸与期間1年間につき2年間勤務することを条件に奨学金を貸与する事業。 (9,000千円)







高度実践看護師を養成します。

予算額 13,358千円

特定看護師/NP教育課程を大学院看護学研究科に 設置(4,095千円)

• 職員研修, 講演会の開催, 大学病院及び大学院カリキュラムの調整, 学生募集を開始します。

看護実践研究センター認定看護師教育課程のための 教員確保対策事業(9,263千円)

• 認定看護師・専門看護師の有資格者数が全国的にみて非常に少ないため、認定看護師教育課程に必要な教員を確保します。

補助金を活用して教育・研究環境の整備を行います。

予算額 212,898千円

事業費

(40,000千円)

超微量成分分析システム (14,658千円)

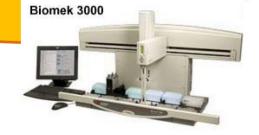
高速・ハイスループット 細胞培養総合システム (8,978千円)

バーチャルスライド 教育システム (47,187千円)



戦略的研究基盤形成支援事業

致死的臓器障害に対する次世代 分子標的治療法の開発



教育・研究 環境の整備

> 分子間相互作用 解析システム (39,995千円)

生細胞分取・解析 システム (62,080千円)

質の高い医療を提供し、増収に努めます。

視能訓練士の増員 (11,180千円) 理学療法士・作業療法 士の増員

(22,360千円)



収入の確保

SICUの増床

フィルムレス化の推進

センターを設置して組織整備を行います。

予算額 34,039千円

臨床腫瘍センター (13,285千円)

• 総合的がん攻略の拠点として新たに設置し、臨床腫瘍 学を専門とする教授を招へいします。

プライマリーケアセンター (20,754千円)

• 非紹介の初診患者等に対する医療の効率化と円滑化を図るとともに、実践的な臨床教育の現場として卒前教育並びに研修医教育を充実させるため、救命外来(当面は内科外来)に設置し、新たに講師2名を増員します。

ニーズに対応した人員の確保を図ります。(1)

予算額 579. 323千円



若手医師の確保対策

• 中長期的には臨床研修指導医のためのワークショップを開催し、指導医の育成を図ることとし、短期的には処遇の改善が1番効果が期待できることから、市中病院との給与格差を是正するため、新たに手当てを設定し処遇改善に努めます。 (309,722千円)



看護師確保対策

診療報酬改定と診療機能拡大に対応して積極的な看護師の確保策を展開します。 産休,育休及び研修等による休職者を除いた実働人員の確保に努めます。(95,3 74千円)



診療活動の活性化対策

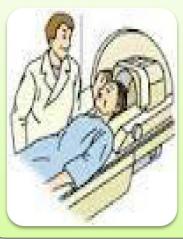
- •診療活動の活性化に資することを目的として、講座や診療科の定数枠に捉われない病院助教を病院長枠として採用できる人件費を確保します。(116,701千円)
- ●術後集中治療管理加算がとれる、安全な麻酔周術期管理を求めるなど、各科の ニーズに対応するために麻酔科医の充実を図ります。(26,931千円)

ニーズに対応した人員の確保を図ります。(2)



医師業務の軽減

• 医師の診断書等事務的作業の負担軽減を図るため医師事務 作業補助者4名を確保し、書類作成依頼から引き渡しまでの期 間の短縮により患者サービスの向上を図るとともに、医師が本 来の業務に専念・集中できるように努めます。(13,825千 円)



放射線技師3名の増員

• がん拠点病院として、時代のニーズに対応し収益を上げるために平成23年度から整備を進めてきたリニアックの本格稼働に合わせ、術中X線透視装置の増設への対応を含めて放射線技師3名を増員し、治療件数の拡大と患者サービス向上に努めます。(16,770千円)

積極的に医療機器を導入し、 診療環境の基盤の改善を行います。

予算額 183, 855千円



がん化学療法システムの導入

新たなシステムを導入し、医師業務の省力化を図り、外来での 化学療法に移行して患者ニーズに応えるとともに増収を図ります。 (5,775千円)



中央放射線部フルデジタル化

• 中央放射線部のフルデジタル化最終事業として、フルデジタル 乳房X線撮影装置、X線骨密度測定装置、一般撮影画像の検 像システムの導入を図ります。 (115, 290千円)



薬剤調剤システム

• 電子カルテ導入時に合わせて整備を予定してましたが、増加する外来患者への処方を安定的に行うため先行して更新します。 (62,790千円)

手術支援ロボット"ダ・ヴィンチ"の導入

予算額 71,556千円

内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチS(da Vinci Surgical System)」を導入します。

3次元画像下に、組織の把持、切開、縫合などを行う特殊なロボットアームを遠隔操作することにより、従来の「ヒトの手」による手術の限界を克服する能力を有しており、外科、泌尿器科、婦人科等の手術患者に対し、より安全・確実・機能温存・低侵襲な医療の提供が実現できるようになります。



新病院に向けた業務を効率的に推進します。

予算額 76,580千円

各分野の専門コンサルタントの活用

総合物流システムの構築 (10,255千円) ・総合物流センターと供給部門を十分な連携を可能とするレイア ウトにすることにより、購買・在庫・搬送・消費管理等を一元管 理できます。

開院に向けての運用フロー (35,000千円) ・業務運用マニュアル作成、ハード等との整合性検証、移行計画の策定等を進めます。

機器・設備の選定 (13,125千円) ・医療機器・什器整備・看護備品・家電の選定、ファシリティーサポート業務及び医療設備の選定をします。

新病院給食関連(9,600千円)

・ミールシステムの作成や主要スタッフの教育を進めます。

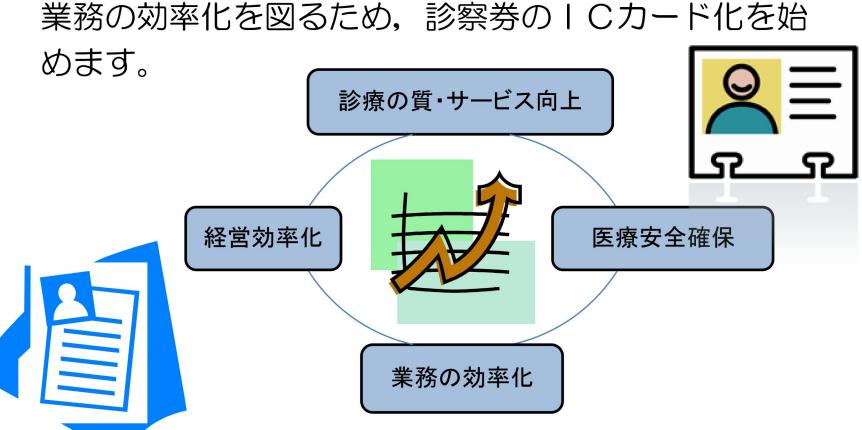
医療情報システム導入 (8,600千円)

・運用設計の交渉やシステムの調整・管理、マニュアル 作成、運用フロー確定、システム導入の進捗管理手法 と管理についてコンサルタントの支援を受け行います。

電子カルテを導入し診察券をICカード化します。

予算額 1,031,271千円

・医療情報システム(電子カルテ)を構築するとともに、 業務の効率化を図るため、診察券の I Cカード化を始



新病院建設事業を推進します。

予算額 1,723,180千円

新病院建設工事

• 新病院建設工事は、計画通りに進めつつ、新病院建設に伴う既存建物(倉庫、オイルタンク)の取り壊しやCD病棟改修工事のための設計に着手し、平成25年3月末には新病院棟全体の53%が完了予定となります。



新病院建設資金を円滑かつ効率的に確保していきます。

新病院建設資金

新病院建設資金は公的機関等からの借入金,寄付金,補助金及び自己資金によるところでありますが、平成24年度は9億円の借入を予定しております。

新病院建設に伴う 寄付金募集

寄付金募集は、平成23年から平成28年にかけての5年間で20億円を募金目標とし、平成24年度は目標額5億円としております。平成23年度は、主に教職員、父兄及び同窓生への依頼を行ってまいりましたが、平成24年度は本学関連企業へと軸足を移しての募金活動に入ります。(12,038千円)



9億円



5億円



先端医学研究センターを設置します。

予算額 52.914千円

他機関との共同研究を促進し、若手研究者や大学院生の研究活動を支援します。

- ・研究企画部門
- ・高度先進医療研究部門
- ・臨床応用研究部門



- · 若手研究者育成支援
- ・癌に対する先端的治療法開発
- ・高度医療技術促進
- ・民間との共同研究促進
- ・治験及び臨床試験の推進・支援
- · 競争的研究資金獲得推進

寄附講座を設置します。

収入予算額 90,000千円

外部から寄付された資金を元に、講座を組織化して研究活動を行います。

臓器移植外科 学寄附講座

本学において腎不全患者に対する包括的な医療体制を確立します。 (収入予算額50,000千円)

腫瘍免疫寄附 講座

腫瘍免疫療法を確立します (収入予算額35,000千円)

分子標的医薬 探索寄附講座

新規分子標的薬を見出します。 (収入予算額5,000千円)

職員の能力向上を図るための研修を充実します。

予算額 2, 178千円

・職員研修費

目標管理制度





各職位, 階級に見合った職員の能力向上





安全性・緊急性を考慮して、各種施設設備の整備事業を行います。

予算額 359,277千円

2号館(研究棟)3号館(基礎科学棟)設備改修工事(225,800千円)

D病棟電気室高圧 配電盤改修工事 (23,000千円) 大学北エリア雨水 排水施設整備工事 (60,000千円)

6号館(体育館)屋 外キュービクル更新 工事 (24,850千円)

メディカルクリニック 改修工事 (25,627千円)

